

令和 7年度予算見積調書(12月補正予算)

課室名：みどり自然課
担当名：野生生物担当
内線：3143

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P88	クマ対策強化事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	鳥獣保護管理対策費		
事業期間	令和 7年度～	根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律		針路分野施策	10	豊かな自然と共生する社会の実現		SDGsゴール	15
						1003	生物多様性の保全		SDGsターゲット	15-1, 15-2, 15-4,
1 事業概要 県内で出没情報が増加しているツキノワグマの対策を行い、ツキノワグマの人的被害等を防止する。 ア 緊急銃猟対策事業 9,958千円 イ クマ対策事業 15,886千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 緊急銃猟対策事業 9,958千円 緊急銃猟想定訓練の実施、捕獲従事者向け講習会の開催、わな等資機材の購入、緊急銃猟等を行う市町村への補助 イ クマ対策事業 15,886千円 第二種特定鳥獣管理計画(ツキノワグマ)の策定、ツキノワグマ生息状況調査の実施、県民への注意喚起、専門家派遣 (2) 事業計画 ア 緊急銃猟対策事業 緊急銃猟想定訓練の実施や捕獲従事者向け講習会の開催、資機材の購入等を行うとともに、緊急銃猟等を行う市町村に対し補助する イ クマ対策事業 ツキノワグマの生息状況を把握するための調査を実施するとともに、第二種特定鳥獣管理計画を策定し、個体数の適正な管理を行う。 (3) 事業効果 緊急銃猟想定訓練やツキノワグマの個体数の適正な管理等を行うことで、ツキノワグマによる人的被害等を防止する。 【活動指標(アウトプット)】 緊急銃猟想定訓練 2回、捕獲従事者向け講習会 1回、生息状況調査 1回 【成果指標(アウトカム)】 ツキノワグマによる人的被害等が防止される。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県、市町村、警察、猟友会と連携してツキノワグマの人的被害等を防止する。						
2 事業主体及び負担区分 【環境省】 指定管理鳥獣対策事業交付金 定額、(国1/2、県1/2)、(国2/3、県1/3)、(国1/2、県1/4)市町村1/4、(国2/3、県1/6)市町村1/6										
3 地方財政措置の状況 地方交付税(単位費用)、特別交付税措置あり (区分)林野行政費(細目)鳥獣行政費(細節)鳥獣行政費 (積算内容)鳥獣保護事業の実施等に関する事務										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350円										

予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	25,844	17,482						8,362	25,844
現計額	0							0	

事業内訳書

事業名	クマ対策強化事業費		
単位事業名	緊急銃猟対策事業	予算額	9,958千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 環境費補助金	6,289	—	【環境省】 指定管理鳥獣対策事業交付金 補助率 定額
一般財源	3,669	—	
合計	9,958	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	264	—	緊急銃猟想定訓練講師謝金 2回分 捕獲従事者向け講習会講師謝金 1回分
需用費	2,494	—	わな等資機材購入費
負担金、補助及び交付金	7,200	—	市町村への交付金
合計	9,958	—	

単位事業名	クマ対策事業	予算額	15,886千円
-------	--------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 環境費補助金	11,193	—	【環境省】 指定管理鳥獣対策事業交付金 補助率 定額
一般財源	4,693	—	
合計	15,886	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,200	—	専門家派遣謝金
需用費	900	—	注意喚起標識代
委託料	13,786	—	生息状況調査業務委託 第二種特定鳥獣管理計画（ツキノワグマ）策定業務委託
合計	15,886	—	